

校正書類について

① 試験成績書（見本）

校正書類 No.23406
発行日 2014年6月1日

試験成績書

品名 マルチレーテスタ
型名 IP-R2000
製造番号 123456
製造業者 株式会社 ムサシニテック
試験年月日 2014年5月1日
試験温度 25℃
試験湿度 45% RH
校正担当者 須田 孝

上記製品は、当社の作業場において校正が行われ、成績書における結果は信頼を確保しております。この校正に使用された標準器は、産業技術総合研究所、日本電気計測研究所などの公的機関に対してトレーサビリティが保たれております。

品名	型式	製造番号	校正日	校正番号
(内校正機関に依存)				
照合用標準器				
品名	型式	製造番号	校正日	校正番号
一次標準器				
品名	型式	製造番号	校正日	校正番号
CHROMA TRANSFORMER	CT-9	3209	2014年6月4日	
デジタル電力計	1994-01-90100	129023029	2014年7月1日	
EVENT COUNTER	EP-102	1799	2014年7月1日	
DIGITAL MULTIMETER	18441650	1078206	2014年7月1日	

株式会社 ムサシニテック

校正書類 No.23406-1/2

1. 定電	電圧 定格容量 定格時間	AC100V±10% (50/60Hz) 毎相 約2VA (絶電圧試験時) 19分間 (絶電圧試験時)	判定	良	
2. 絶縁耐圧	電圧出力～ケース間 電圧出力～ケース間 トリップ～ケース間	AC1500V 1分間耐 AC 500V 1分間耐 AC1000V 1分間耐	判定	良	
3. 出力試験	電圧 ON電圧 DOL電圧 OCR G.R./DOL A G.R./POWER	AC 0~120V AC 0~15/150/300V AC 0~15/150/300/750V AC 0~50A AC 0~0.5/2.4 AC 100V/2C 24/45/110V	判定	良	
4. 校正試験	4.1 電圧許容差 許容差 ±0.05 of f.s. レンジ	判定値 AC 750 V AC 750.9 V AC 250 V AC 249.5 V AC 450 V AC 450.0 V AC 300 V AC 299.7 V AC 150 V AC 149.1 V AC 300 V AC 300.4 V AC 180 V AC 180.6 V AC 120 V AC 120.3 V AC 60 V AC 59.94 V AC 30 V AC 29.99 V AC 15 V AC 15.04 V AC 7.5 V AC 7.520 V AC 6.0 V AC 6.023 V AC 4.5 V AC 4.515 V AC 3.0 V AC 3.035 V AC 1.5 V AC 1.511 V	校正値	判定	良
4.2 カウンタ表示	許容差 ±0.02% (0.02 ± 1mm) レンジ	判定値 1000 Hz 50 Hz 1.000 s	表示値	判定	良
		1001 mSEC 50.00 Hz 1.000 SEC			

校正書類 No.23406-2/2

4.3 電流許容差	許容差 ±0.05 of f.s. レンジ	判定値 AC 10.0 A AC 9.987 A AC 10.0 A AC 9.977 A AC 10.0 A AC 9.989 A AC 10.0 A AC 9.971 A AC 10.0 A AC 9.982 A AC 5.0 A AC 4.982 A AC 2.50 A AC 2.501 A AC 1.00 A AC 1.001 A AC 0.500 A AC 0.5000 A AC 0.250 A AC 0.2500 A AC 0.125 A AC 0.1250 A AC 0.0625 A AC 0.06250 A AC 0.03125 A AC 0.03125 A AC 0.015625 A AC 0.015625 A	校正値	判定	良
5. スイッチ動作試験	電圧位相反転スイッチ 電流出力試験スイッチ	DCR 1出力の電圧位相180度反転 出力電流の安定		良	
6. トリップ動作試験	動作電圧 動作電流 動作時間	動作電圧 AC 3.5A ±10% 以上 動作電流 AC 300/30C 21V 以上 動作時間 AC 20ms 以下		良	
7. C、C H E C K動作試験	動作電圧 動作電流 動作時間	動作電圧 AC 30V 以上でエラー 動作電流 AC 20V 以上でエラー 動作時間 DC 24V 以上でエラー		良	
8. 総合判定				合格 以上	

弊社では、「既納製品をお預かり」又は「製品の新規ご購入」に伴い、以下の校正書類の発行を承ります(有料)

② 校正証明書（見本）

校正書類 No.23406
発行日 2014年6月1日

校正証明書

品名 マルチレーテスタ
型名 IP-R2000
製造番号 123456
製造業者 株式会社 ムサシニテック
試験年月日 2014年5月1日
試験温度 25℃
試験湿度 45% RH

上記製品は、当社の作業場において校正が行われ、成績書における結果は信頼を確保しております。この校正に使用された標準器は、産業技術総合研究所、日本電気計測研究所などの公的機関に対してトレーサビリティが保たれております。

品名	型式	製造番号	校正日	校正番号
(内校正機関に依存)				
照合用標準器				
品名	型式	製造番号	校正日	校正番号
一次標準器				
品名	型式	製造番号	校正日	校正番号
CHROMA TRANSFORMER	CT-9	3209	2014年6月4日	
デジタル電力計	1994-01-90100	129023029	2014年7月1日	
EVENT COUNTER	EP-102	1799	2014年7月1日	
DIGITAL MULTIMETER	18441650	1078206	2014年7月1日	

株式会社 ムサシニテック

① 試験成績書

「試験成績書」は試験中に行われた仕様の校正値が記録されています。試験項目は対象の機器により異なりますので、ご確認ください。

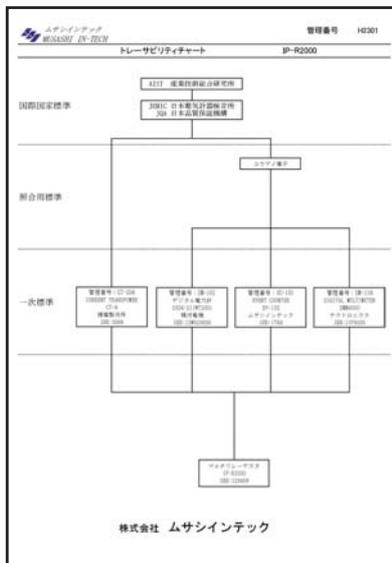
② 校正証明書

「校正証明書」は、校正された機器の校正結果を証明するためのものです。標準付属として校正証明書には校正作業で使用した「照合標準器及び、一次標準器の試験成績書」を添付させていただきます。
※「照合用標準器・一次標準器の試験成績書」が不要である場合は、ご依頼時又はお見積り後の着手ご回答時に弊社までお申し出ください。

③ トレサビリティ体系図

「トレサビリティ体系図」は、校正作業に使用する計測器が弊社計測器管理体系によって校正されており、使用される校正用標準器・照合用標準器が日本電気計器検定所などを通じ国家標準機関（産業技術総合研究所など）に対して追跡調査が可能であることを体系的に表したものです。
P.107に弊社標準管理（トレサビリティ）体系図を掲載しておりますが、ご依頼頂いた際に発行する体系図は必要部分のみの記載となります。

③ トレサビリティ体系図（見本）



● ご使用中の製品をお預かりする場合

校正書類費用 + 校正(作業)費用 + 荷造運搬費

- ※ お預かりした製品が許容差内に収まらず調整又は交換部品を伴う修理が必要な場合は別途有償修理とさせていただきます。この場合は修理完了後のデータのみ書類を作成させていただきます。
- ※ ご要望により、「お預かり状態(修理前)」と「修理完了後」の2つのデータを書類として作成させて頂くことも可能です。この場合は「書類を2セット分 + 校正作業費用を1.5~2倍 + 修理費用」をお見積りさせていただきます。

● 新規に製品をご購入される場合

校正書類費用 + 製品購入代金

- ※ 製品ご購入時の校正作業は出荷試験を兼ねますので無償とさせていただきます。また一部の商品を除き荷造運搬費も無償とさせていただきます。

● 書類の再発行について

紛失等による再発行は3ヶ月以内であれば、同内容で有償発行致します。3ヶ月を超える場合は、再度お預かりの上のご対応とさせていただきます。